

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	東京都江東区千田2番8号
施設名	千田保育園

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

自然を感じる

〈テーマの設定理由〉

散歩に出ると花や木の実、生き物（魚、虫等）に興味を持ち、拾ったもの（葉、木の実、枝など）で見立てたり、観察したり、園に持ち帰り飼育、制作などをしその変化を楽しんでいます。園庭がない園なので自然に触れる機会を意識している中で、季節の移り変わりや色、匂い、形、感触の違いなどに気付き探究していきたいと思いこのテーマにしました。

2 活動スケジュール

<p>3歳児（活動内容・時間/回・人数/回）</p> <p>①風を感じる ・90分程度/1回・13名</p> <p>②海を描く ・90分程度/1回・16名</p> <p>③森を表現する・90分程度/1回・16名</p> <p>④葉の観察 ・45分程度/2回・9名/9名</p> <p>⑤光と影の実験・45分程度/2回・8名/8名</p> <p>⑥光と影（光）・45分程度/2回・8名/9名</p> <p>⑦光と影（照らす）・45分程度/2回・8名/9名</p> <p>⑧光と影 ・45分程度/2回・8名/9名</p> <p>5歳児（活動内容・時間/回・人数/回）</p> <p>①ウミウシを表現する・120分程度×1回・17名</p> <p>②宇宙を描く ・120分程度×1回・16名</p> <p>③月の光を描く ・120分程度×1回・16名</p> <p>④風の探究 ・60分程度×2回・9名/9名</p> <p>⑤風とあそぶ（戸外）・60分程度×2回・9名/9名</p> <p>⑥風とあそぶ（室内）・60分程度×2回・9名/10名</p> <p>⑦風をつくる ・60分程度×2回・8名/8名</p> <p>⑧風を味方にして遊ぶ・60分程度×2回・9名/10名</p> <p>⑨空に描く、風の仲間を探す・60分程度×2回・9名/10名</p>	<p>4歳児（活動内容・時間/回・人数/回）</p> <p>①色の実験 ・120分程度/1回・20名</p> <p>②魚を表現する・120分程度/1回・16名</p> <p>③風を感じる ・120分程度/1回・19名</p> <p>④自然の中で ・60分程度×2回・10名/9名 色の探究</p> <p>⑤葉の色・形の探究・60分程度×2回・10名/9名</p> <p>⑥葉や野菜の・60分程度×2回10名/9名 色と形を辿る</p> <p>⑦野菜や果物の・60分程度×2回・10名/9名 色と形を辿る</p> <p>⑧野菜や果物の・60分程度×2回・10名/9名 断面の色と形を辿る</p> <p>⑨野菜や果物の・60分程度×2回・10名/9名 色を作る</p>
---	--

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

絵の具・筆・パレット・色鉛筆・ペン・鉛筆・水彩色鉛筆・クレヨン・画用紙・水彩紙・カラーセロファン・懐中電灯・ひかりテーブル・白い布・葉・野菜・果物・電子顕微鏡・虫眼鏡・傘袋・ビニールシート・ハサミ・緩衝材・プリズム

4 探究活動の実践

〈活動の内容〉

・戸外に出かけ自然の中で興味あるものを探した。葉・光・色・風に興味を示し、じっくり観察したり、触れたり、試したりしながら、絵で表現した。

〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

・「葉っぱの違いは何？」との問いから、観察し「葉」よりも懐中電灯の「光」に興味を示す。色々と照らす中で「影」をクラゲと見立てたり、プリズムに反射する光から「虹」を見つける。一人でじっくり探究したり、発見を保育者や友達に伝えたり、物を持つ人照らす人と協力して「映像を作ろう」という姿が見られた。(3歳児)

・葉、野菜をじっくり観察し「苺の粒粒緑だった」等友達や保育者に発見を伝えたり、「(りんごを見せ)この色は何色?」「赤と黄色とオレンジ」と複数の色を見つけ、「この形は?」「丸じゃない」「タイヤが潰れたみたい」と様々な意見がでた。その後「描きたい」となり、数種類用意された紙の中から1種類を試し続ける姿、色々な紙を選び試す姿が見られた。(4歳児)

・「風って何だろう?」「見える?見えない?」との問いからスズランテープや紙飛行機等で感じる体験をしたが「見えない」と。風を作り出してみたり、「空に絵を描きたい」「風の仲間を見つけたい」と透明シートに絵を描き表現した。(5歳児)



5 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

・保育者がここに注目して欲しいなと提案した事に興味は示してくれるが、長続きしない。子ども自身で発見した事の方が良く、「やりたい」気持ちに繋がっているのではないかな。

・言葉にはなっていないが、感じている事たくさんある。

・大人の思い(ねらい・時間の制限)を守る事とこどものあるがままと葛藤することもあった。回数を重ねる事で大人も慣れ気持ちもゆったり関わる事が出来るとこどもの姿も変わってきた。

・個々の興味の種が、すくわくの時間や日常で体験することにより成長し、他者との交流により、視野が広がり新たな興味の種の発見成長に繋がっていると感じた。